# 2015年3月期第3四半期 決算説明会



カシオ計算機株式会社 2015年1月29日

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、 現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的 なリスクや不確実性が含まれております。 従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績とは 異なることがありますことをご承知おき下さい。

位:億円

前年比

増減額

+130

**+87** 

+104

十73

2015/3月期

第3四半期

累計

2, 451

260

10.6%

273

177

前年比

増減額

+47

+35

+38

+26

20	15年3月朔	<b>寿</b> る	<b>当十</b>	力理和	次昇1	<b>死</b>
						単

第3四半期

(10/1-12/31)

851

102

12.0%

109

73

					6176	
					<u>i</u>	

第3四半期

累計

2, 321

173

7.5%

169

104

2014/3月期

第3四半期

(10/1-12/31)

804

68

8.4%

71

47

結

連

売上高

営業利益

利益率

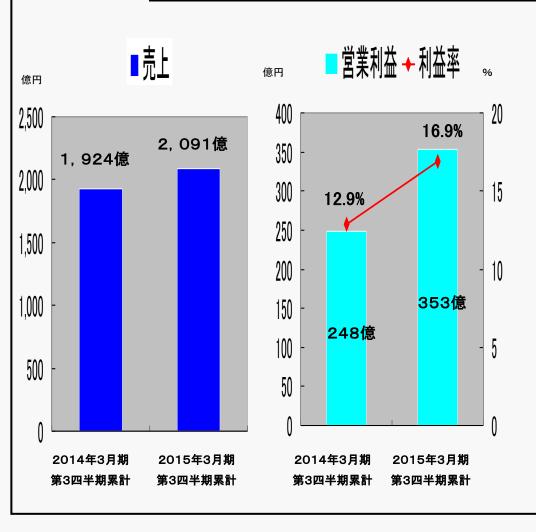
経常利益

当期利益

2015	5年3月期	第3四	4半期連	結決算	概況
					<u>i</u>

## 第3四半期累計好業績の主要因

### コンシューマの利益率改善(12.9%→16.9%)



- ◆時計のモデルミックスの改善 電波ソーラーウオッチの販売好調 →G-SHOCK、OCEANUSのGPSハイブリット
- ◆デジタルカメラのTRシリーズと新ジャンルEX-FR10の独自ハイエンド商品拡大により利益拡大
- ◆電卓のローカライス・商品の拡大による 売上、利益拡大
  - <ローカライス・商品>
  - •一般電卓
    - →インド:検算機能
    - →インドネシア:多桁表示(12・14・16桁)
    - →中国:音声電卓
  - •関数電卓
    - →母国語表記(英語→日本語、中国語)

# 2015年3月期決算予測

単位:億円

	2015/3月期				
連結	通期計画				
	公表値	修正値	修正額	前年比増減額	
売上高	3, 500	3, 500	0	+282	
営業利益	350	365	+15	+99	
利益率	10.0%	10.4%	_	_	
経常利益	330	370	+40	+113	
当期利益	230	260	+30	+100	

## V15達成に向けての戦略

### 安定的高収益企業の実現

#### コンシューマ

- 1. 時計
  - ◆高単価ウオッチの拡販
    - ・世界初GPSハイブリット゛電波ソーラーウオッチとスマートフォン連携Bluetoothウオッチ
- 2. 電子辞書、電卓、楽器
  - ◆海外ローカライズ電卓、新液晶表示・関数電卓の拡販
  - ◆高価格帯キーボード·ピアノの拡販
  - ◆楽器の新ジャンル商品トラックフォーマー(DJ機器)の投入
  - ◆学販展開強化による新興国市場開拓
- 3. デジタルカメラ
  - ◆独自新ジャンルの強化(TRシリーズ、EX-FR10、ZRシリーズ)

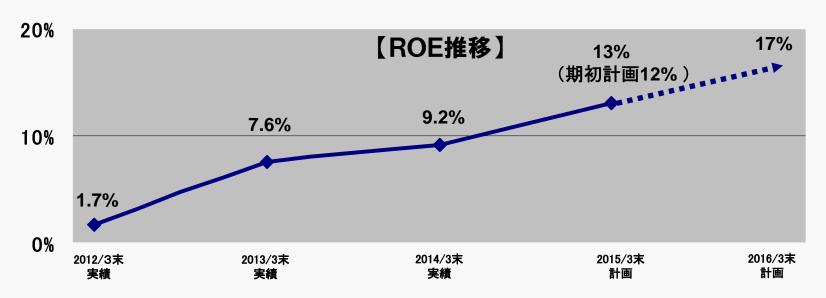
# V15達成に向けての戦略

### システム

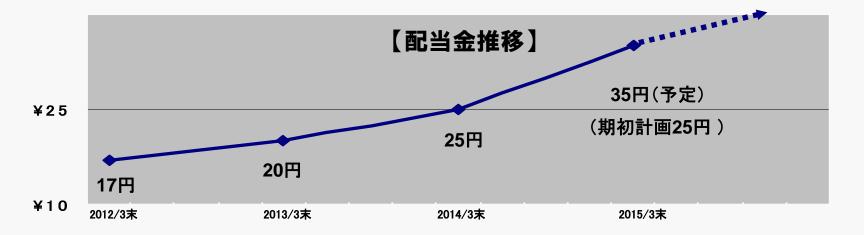
- 1. サイネージ
  - ◆店頭販促ツールとして活用し、時計、デジタルカメラを 主体とするカシオ商品の売上拡大
- 2. プロジェクター
  - ◆価格競争力のある新製品投入により売上倍増し、黒字化実現
- 3. その他システム
  - ◆150名を対象とする人的資源の再配分(年間12億円削減)
  - ◆高付加価値商品の投入

# 株主還元施策

◆収益性を高め、ROE向上



◆配当政策を中心とする還元施策の強力推進



# セグメント別売上・営業利益

くご参考> <sup>単位:億円</sup>

連結	2015/3月期		
売上高	第3四半期累計	通期計画	
コンシューマ	2, 091	2, 890	
システム	283	485	
その他	76	125	
合計	2, 451	3, 500	
営業利益			
コンシューマ	353	463	
システム	▲62	▲48	
その他	▲2	0	
調整額	▲29	<b>▲</b> 50	
合計	260	365	

# **END**